

平成17年5月16日

各 位

会 社 名 中越パルプ工業株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 菅野 二郎  
(コード番号3877、東証・大証各1部)  
問合せ先 常務取締役 五十田 光  
電 話 03-3544-1522

会 社 名 三菱製紙株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 佐藤 健  
(コード番号3864、東証・大証各1部)  
問合せ先 取締役  
社長室経営企画部長 上村 茂  
電 話 03-3213-3763

### 合併の白紙撤回に関するお知らせ

本日、中越パルプ工業株式会社と三菱製紙株式会社は、合併の白紙撤回を合意いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

両社は、製紙業界の経営環境の構造的、かつ、急激な変化に前向きに対応し、持続的な成長を遂げるために、対等の精神で合併することについて、平成17年1月31日に「合併に関する基本合意の覚書」を締結いたしました。

その後、本年10月の合併を目指して、合併準備委員会のもと各種分科会を設置し、鋭意協議してまいりましたが、合併による相互補完的なメリットと規模の利益は存在するものの、販売および流通面に関する再編方針の相違など、合併効果を実現させるための方策等に関する基本的な考え方において両社の意見合致を得るには至らず、本合併を白紙撤回することに合意いたしました。両社ともに合併成立に向けて最善の努力をつくしたうえでの結果であることについて何卒ご理解を賜りたく存じます。

なお、本合併は見送ることといたしますが、両社は、今後とも個別事業における両社間の戦略的提携、協力などの方向性を探っていくことといたします。

中越パルプ工業としては、本合併の白紙撤回に伴い、合併を前提とした戦略部分の見直しは必要となるものの、その基本戦略に変更はありません。製紙業界を取り巻く経営環境の構造的変化に対応すべく、従来同様に製紙事業に経営資源を集中させることにより収益力の強化・経営の効率化を図り株主価値の向上を実現していく所存であります。

三菱製紙としては、本合併の発表以来実施してまいりました北上工場体質強化リストラ策の更なる追加策および有利子負債削減策の完遂を引き続き図って行くとともに、コア事業の強化、ノンコア事業の峻別を厳格に行い、全社上げての強力なコストダウンを推進し、単独経営で外部環境の変化に耐え得る筋肉質の経営母体を築き上げてまいります。

事業構築につきましては、洋紙事業を柱に、IJ事業、感材事業、機能材料事業の収益力を引き上げ、経営基盤を確かなものとして特色ある製紙メーカーとして独自の地位を築き上げる道を選択し、社員一丸となって推進してまいります。

株主、お取引先、その他多くの関係者の皆様におかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、本年度の業績見通しにつきましては、算定次第、発表いたします。

以 上